

新潟県魚沼市「水の郷工業団地」における特別高圧一括受電事業の開始について ～官民連携によるエネルギー供給基盤整備の取り組み～

東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社

東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社（社長：小西 康弘、以下「TGES」）は、新潟県魚沼市の水の郷工業団地において、テーブルマーク株式会社（社長：吉岡 清史、以下「テーブルマーク」）、ホリカフーズ株式会社（社長：五十嵐 一也、以下「ホリカフーズ」）、株式会社ブルボン（社長：吉田 康、以下「ブルボン」）、魚沼醸造株式会社（社長：小川 浩司、以下「魚沼醸造」）に向けた特別高圧一括受電事業（以下「本事業」）を開始し、12月4日に竣工式を執り行いました。



水の郷スマートエネルギーセンター



関係者出席のもと竣工式を開催

本事業は、水の郷工業団地の整備・企業誘致を担う魚沼市（市長：内田 幹夫）の働きかけにより、テーブルマーク、ホリカフーズ、ブルボン、魚沼醸造と、TGES^{*1}が連携し実施するものです。TGESは東北電力グループとともに特別高圧受変電設備、電力自営線からなる水の郷スマートエネルギーセンターを新たに構築し運用をおこなう特別高圧一括受電事業で、5つの事業所^{*2}への電力の安定供給を担います。

また、今後はガスコージェネレーションシステム^{*3}等による高効率かつ地産地消のエネルギー供給を目指しており、CO₂削減および大規模停電に備えたレジリエンスの強化に取り組む計画です。

TGESは、水の郷工業団地におけるエネルギー供給基盤の整備を通じてサステナブルな事業活動を推進し、持続的な成長と地域経済の発展に貢献してまいります。

*1：TGESは魚沼市との間で2020年11月12日に「水の郷工業団地進出に関する基本協定書」を締結しました。各社のエネルギーニーズに適した最適設計で設備を設置し、需要に合わせた運営を行います。

*2：5つの工場の内訳

テーブルマーク：魚沼水の郷工場、ホリカフーズ：水の郷工場、ブルボン：魚沼工場、魚沼醸造：水の郷工場（1区画は魚沼市分譲中）

*3：発電時に発生する廃熱によって空調や給湯などに用いる冷温熱（冷水・蒸気・温水）を製造する環境に優しいシステムです。災害に強い中圧ガス導管を活用することにより、系統電力が停電しても供給継続できます。

【参考】

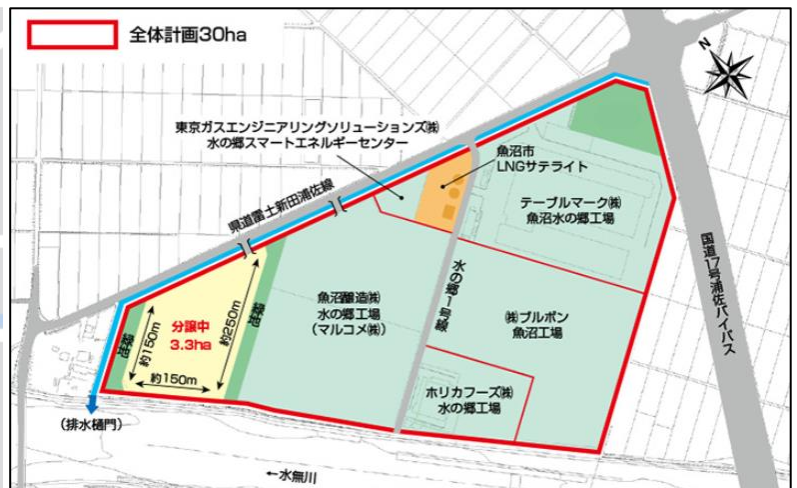
＜水の郷工業団地概要＞

項目	内容
所在地	新潟県魚沼市十日町
全体計画面積	30ha
立地企業	テーブルマーク株式会社 ホリカフーズ株式会社 株式会社ブルボン 魚沼醸造株式会社 東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社 1区画（魚沼市分譲中）

＜水の郷工業団地 位置図＞



＜水の郷工業団地 詳細図＞



＜特別高圧一括受電事業の概略フロー＞

